

しながわ

防災

ハンドブック



今からはじめる
わが家の防災



品川区で地震が起きたら

災害に備えるためには、被害の様子を具体的にイメージすることが大切です。首都直下地震が起これば、区内ではどれくらいの被害が出るでしょうか。



品川区内の被害想定

👤 人的被害

- **死者 779人**
 <原因> 火災 520人、揺れ等建物被害 252人、急傾斜地崩壊 5人、ブロック塀等 1人
- **負傷者 8,016人** ※うち重傷者 1,376人
 <原因> 揺れ等建物被害 5,642人、火災 2,337人、ブロック塀等 28人、急傾斜地崩壊 6人、屋外落下物 3人

🏠 建物の被害

- **建物全壊 25,376棟**
 <原因> 火災 20,095棟、揺れ等 5,281棟

🔌 ライフライン被害

- 上水道(断水率) **46.2%**
- 下水道(管きよ被害率) **28.7%**
- ガス(供給停止率) **16.1%~100%**
- 電力(停電率) **47.4%**
- 通信(不通率) **35%**

🏠 その他の被害

- 帰宅困難者 **179,084人**※1
- 避難者 **184,510人**
- 避難所生活者 **119,932人**※2
- エレベーター閉じ込め台数 **370台**

「首都直下地震等による東京の被害想定(平成24年4月東京都発表)」に基づく(マグニチュード7.3・震源地東京湾北部・冬の18時発生・風速8m/秒の場合)
 ※人的被害は、夜間人口365,302人、昼間人口505,034人と想定、建物の被害は、建物棟数(木造)51,286棟、建物棟数(非木造)25,015棟と想定し、算出。

※各数値については小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。
 ※1 帰宅困難者については東京都市圏外からの流入は含まない。 ※2 避難所生活者については避難者の65%とする。

大切なことは、 命を守ること、 助け合うこと。

災害対策では、自助・共助・公助の連携が重要です。
平素から災害に備えるため、一人ひとりが、「自分の命は自分で守る」という「自助」の意識を持ち、地域の人同士が助け合う「共助」の体制を、行政機関の支援による「公助」のもと、つくっていきましょう。



品川区災害対策基本条例における努めと責務

区民の努め

- 平時より自ら災害に備える。
- 災害時は、自分と家族の安全を確保する。
- 地域や身近にいる人同士が助け合い、安全を確保する。

防災区民組織の努め

- 平時より防災訓練を実施し、組織の維持および向上に努める。
- 災害時は、事業者等と連携、協力し、地域の応急活動等を行う。

事業者の努め

- 管理する施設および設備の安全を確保する。
- 従業員、来訪者等の安全を確保する。
- 災害時は、防災区民組織等と連携、協力し、地域の応急活動等を行うよう努める。

品川区の責務

- 災害対策を的確かつ円滑に実施するとともに、防災体制を整備する。
- 平時より防災関係機関、他の地方公共団体との連携、協力を図る。
- 区民、防災区民組織、事業者、ボランティア等との協力体制の構築に努める。

品川区で地震が起きたら

第1章

地震発生！そのときどうする？

- 1 激しく揺れたときは 8
 - ① 身を守る 10
 - ② 安全を確保する 12
 - ③ 状況を確認する 13
 - ④ 隣近所と助け合う 14
 - ⑤ 避難する 15
 - ⑥ 生活を再建する 16
- 2 火災のときは 18
- 3 津波のときは 20

第2章

知ろう、決めよう

- 1 地域の危険を知ろう 24
 - ① 揺れによる危険と避難する場所 24
 - ② 火災の危険と避難する場所 26
 - 📌 あなたの地域の危険度は？ 27
 - ③ 津波の危険と避難する場所 28
 - 📌 地震避難マップをつくろう！ 30
 - ④ 情報の入手先 32
- 2 家族で決めておこう 34
 - ① 家族の安否確認 34
 - ② 家族の集合場所 35
 - 📌 防災カードをつくろう！ 36

第3章

備えよう

- 1 身を守るために 40
 - ① 安全な場所を確保する 40
 - ② 火災に備える 42



品川区 防災課 マスコットキャラクター
ジージョくん

- 2 在宅避難のために 44
 - ① 食べもの・飲みものを備える 44
 - ② 生活用品を備える 46
 - 📌 自宅の備蓄品を確認しよう！ 48
- 3 避難所で生活するときは 50
 - ① さまざまな人との共同生活 50
 - ② 気をつけたいこと 52
 - ③ 非常持出品を備える 54
 - 📌 非常持出品をチェックしよう！ 54

第4章

身につけよう

- 1 救急処置の方法 60
 - ① 救急処置の手順 60
 - ② 応急手当 61
 - ③ 心肺蘇生 62
- 2 初期消火の方法 66

第5章

その他の災害、そのときどうする？

- 1 大雨が降りそう・降ってきたら 70
 - ① 情報に注意する 72
 - ② 事前に備えておく 74
 - ③ 早めに避難する 76
- 2 その他の災害が起こったら 80
 - ① 雷・竜巻による災害 80
 - ② 火山災害 80
 - ③ 大規模事故 81
 - ④ 武力攻撃災害 81

第6章

活用しよう

- 1 区の取り組み 84
 - ① 学ぶ・身につける 84
 - ② 各家庭への助成 86
 - ③ 地域・マンションへの支援 88
- 2 関係機関の連絡先 89